

平成26年度当初予算のアウトラインについて

一般会計の予算規模 458億円 H25比 ▲65億円(▲12.4%)

平成25年度3月補正を含めた実質的予算規模は469億98百万円

主な減額理由は普通建設事業67億81百万円の減(合併特例債事業80億73百万円の減)

市の重要課題である4つの分野(人口減少対策、人材育成・確保対策、高齢者・障がい者等福祉対策、防災対策)を重点に、平成26年度の予算編成を行いました。

予算のポイント

平成25年度3月補正予算(経済対策事業)と一体的に編成
合併特例債事業の減額に対応して、その他普通建設事業を増額
重点事業5.7億円による重要課題に対する取組み

歳入

市税の確保、地方交付税・合併特例債の減額、基金繰入金の増額

○市税

H25 53億56百万円 → H26 53億89百万円 +33百万円(+0.6%)

うち個人市民税 +31百万円、固定資産税 +5百万円

○地方交付税

H25 214億円 → H26 208億円 ▲6億円(▲2.8%) 合併特例期間終了による地方交付税減

○市債

H25 134億44百万円 → H26 54億52百万円 ▲79億92百万円(▲59.4%)

うち臨時財政対策債 H25 16億40百万円 → H26 15億20百万円 ▲1億20百万円(▲7.3%)

うち合併特例債 H25 81億28百万円 → H26 21億11百万円 ▲60億17百万円(▲74.0%)

○財政調整基金繰入

H25 繰入なし → H26 29億58百万円 皆増

うち地域の元金臨時交付金分8億58百万円

歳出

合併特例債事業の減額、その他普通建設事業の増額

○合併特例債事業

H25 103億96百万円 → H26 23億23百万円 ▲80億73百万円(▲77.7%)

○その他普通建設事業

H25 66億25百万円 → H26 79億17百万円 +12億92百万円(+19.5%)

職員給与の削減等による人件費の抑制

○人件費

H25 72億97百万円 → H26 71億45百万円 ▲1億52百万円(▲2.1%)

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の増額(国の補正予算)

○臨時福祉給付金給付事業 3億4百万円

○子育て世帯臨時特例給付金給付事業 71百万円

重点事業の取組

「日本一お客様に愛され、選んでもらえる島」を目指して、
四つの分野に重点的に取り組む。

1. 人口減少対策

人口減少率の抑制対策

(1) 自然減の改善

・保育料2人目無料化事業(子育て支援対策)	18百万円
・特定不妊治療費補助金(すこやかな妊娠・出産事業)	2百万円
・健康バンク 佐渡島(たからじま)活性化事業	3百万円

(2) 社会減の改善

・インターンシップ支援事業	2百万円
・若者U・Iターン就職支援事業	7百万円
・若者定住支援事業	5百万円
・キャリア教育推進事業	1百万円
・小学校総合学習支援事業	11百万円
・中学校総合学習支援事業	5百万円

人口減少による地域経済力低下の防止対策

(3) 農林水産業の振興

・販売網構築事業	21百万円
・チーム佐渡推進事業	2百万円
・集落営農・担い手支援事業	85百万円
・佐渡版戸別所得補償事業	61百万円

(4) 商工業の振興

・プレミアム商品券発行事業(平成25年度3月補正)	[47百万円]
・制度融資利子補給事業(平成25年度3月補正)	[48百万円]
・起業チャレンジ支援事業	16百万円
・新製品開発等支援事業	18百万円
・メイド・イン・サドブランド創出事業	10百万円

(5) 観光等交流人口の拡大

・外部人材力活用事業	13百万円
・宿泊満足度向上事業	11百万円
・三大遺産PR・誘客促進人材育成事業	26百万円
・小木港開港400年記念式典事業	3百万円
・新潟DC・北陸新幹線開業誘客宣伝事業	11百万円

(6) 交通インフラの整備

・新航空路開設促進協議会負担金(空港対策事業)	3百万円
-------------------------	------

計:3億34百万円

平成25年度3月補正を除く

2. 人材育成・確保対策

(1) 人材の育成

- ・キャリア教育推進事業 【再掲】
- ・小学校総合学習支援事業 【再掲】
- ・中学校総合学習支援事業 【再掲】

(2) 人材の確保

- ・外部人材力活用事業 【再掲】
- ・地域の活力再生事業 56百万円
- ・インターンシップ支援事業 【再掲】
- ・看護師等確保対策事業 17百万円

計: 73百万円

3. 高齢者・障がい者等福祉対策

(1) 高齢者の生きがいづくり

- ・地産地消生産拡大支援事業 5百万円
- ・健康バンク 佐渡島(たからじま)活性化事業 【再掲】

(2) 子ども・若者等のサポート

- ・しまびとジュニア支援事業 10百万円

(3) 過疎化に対応した地域づくり

- ・地域の活力再生事業 【再掲】
- ・元気な地域づくり支援事業 31百万円
- ・高齢化集落支援事業(安全・安心まちづくり事業) 50百万円

計: 96百万円

4. 防災対策

- ・津波避難タワー整備事業(普通建設事業) 【467百万円】
- ・地域防災マップ整備事業 60百万円
- ・防災案内板整備事業(平成25年度3月補正 普通建設事業) 【29百万円】
- ・指定避難所整備事業(平成25年度3月補正 普通建設事業) 【25百万円】
- ・地域防災リーダー育成事業 7百万円
- ・佐渡市総合防災訓練 1百万円
- ・市有施設耐震診断調査事業(平成25年度3月補正 普通建設事業) 【88百万円】

計: 68百万円

平成25年度3月補正及び
普通建設事業を除く

合計: 5億71百万円

投資的経費(普通建設事業)のポイント

普通建設事業 H26 102億40百万円

H25比 ▲67億81百万円(▲39.8%)

【再掲】

- うち合併特例債事業 H26 23億23百万円 H25比 ▲80億73百万円(▲77.7%)
- うちその他普通建設事業 H26 79億17百万円 H25比 +12億92百万円(+19.5%)

【平成25年度3月補正】

- 前倒し普通建設事業 11億 3百万円

- 合併特例債事業を除く、普通建設事業の確保
- 合併特例債の延長に伴う、合併特例債事業の計画的実施
- 国の経済対策に伴う平成25年度補正予算への前倒し実施

主要事業

合併特例債事業への取組み 23億23百万円

- ・消防救急無線デジタル化整備事業 8億15百万円
- ・火葬場整備事業 5億53百万円
- ・航路対策事業 4億46百万円
- ・相川小学校体育館改築事業 2億41百万円 など

その他の事業(道路整備・漁港整備事業など) 79億17百万円

- ・国営かんがい排水事業負担金 17億 2百万円
- ・津波避難タワー整備事業 4億67百万円
- ・小水力発電施設整備事業 3億円
- ・漁港整備事業 2億44百万円
- ・社会資本整備総合交付金事業(舗装修繕) 1億60百万円
- ・県営農業農村整備事業 1億27百万円
- ・電算システム整備事業(公共ネットワーク更新) 1億50百万円 など

前倒し事業(平成25年度3月補正) 11億 3百万円

- ・小木小学校改修事業 4億20百万円
- ・南部地区統合中学校グラウンド整備事業 4億 2百万円
- ・公営住宅整備事業 1億13百万円 など